

事 務 連 絡
平成 27 年 6 月 2 日

各都道府県水道行政担当部（局） 御中

厚生労働省健康局水道課

水安全計画作成支援ツール簡易版について

水道行政の推進につきましては、日頃から格別の御協力を頂き御礼申し上げます。

厚生労働省では、水道水の安全性を一層高めるため、水源から給水栓に至る統合的な水質管理を実現する手段として、世界保健機関（WHO）が提案している「水安全計画」の策定を推奨しており、平成 20 年 5 月には「水安全計画作成ガイドライン」を策定し、水安全計画を策定又はこれに準じた危害管理を徹底することが望ましいとして、水道事業者等や関係行政部局に周知してきたところです。

しかし、平成 26 年度に厚生労働省が実施した「水質関連調査」の結果、上水道事業及び水道用水供給事業における水安全計画の策定率は約 13%に止まっている等、統合的な水質管理が進んでいない状況です。

このため、厚生労働省では、人員の少ない中小規模の水道事業者等でも比較的容易に水安全計画が作成できる「水安全計画作成支援ツール簡易版」を開発しました。

水安全計画作成支援ツール簡易版公表アドレス

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/topics/bukyoku/kenkou/suido/suishitsu/07.html>

貴管下の都道府県知事認可の水道事業者等に対し、水安全計画の策定により水道水の安全性を一層高めるに当たって、必要に応じて本支援ツールを活用されるように周知いただきますよう、お願いいたします。

○問い合わせ先

厚生労働省健康局水道課
水道水質管理室

鈴木あや子、吉崎文人

suishitsu@mhlw.go.jp

「水安全計画作成支援ツール簡易版」について

1. 「水安全計画作成支援ツール簡易版」の概要

「水安全計画作成支援ツール簡易版」は、Microsoft Excel を利用したもので、これまで判断が困難であった危害の影響程度や作成に時間を要した管理措置及び監視方法の整理表などに、デフォルト値や事例を組み込むとともに、パソコンによる対話形式を活用することで、比較的短時間で「水安全計画策定ガイドライン」に沿った水安全計画の作成ができるものとなっています。

2. 推奨環境

- ① 本体:Windows パソコン
- ② OS:日本語版 Windows 7 以降
- ③ アプリケーション:Excel 2010 以上のバージョンがインストールされていること
(注意) ツール起動時には「マクロを有効にする」を選択してください。

水安全計画支援ツール簡易版の特徴

- ① 「水安全計画策定ガイドライン」に沿った内容の計画が比較的短時間に作成可能
- ② 水安全計画策定において、難点となっていた以下の点について改善
 - ・ 水源～給水栓の各種情報の入手→
プルダウン選択等による簡素化
 - ・ 危害影響程度の設定→デフォルト化
 - ・ 管理措置、監視方法の整理表の作成→自動作成
- ③ 汎用性を持たせているため、水道事業者特有の事項については、追記、修正が必要